



今帰仁御神



今帰仁中、7種目に県大会出場
バスケットボール女子は頂点に
優勝旗を手に喜びに沸く選手ら
(国頭地区中体連夏季総体)



農作物に感謝 初のイモ植え体験

今帰仁小五年生

農作物への関心と感謝の気持ちを高くもとうと今帰仁小学校(園原實校長)で六月一日、五年二組の児童四十一人がイモ植えを体験した。

これは村農業委員会(比嘉峯夫会長)が主催し、子どもたちを招待したもので、畑の提供から苗の植え付け指導まですべてを委員が担った。



▶イモの苗を植える児童ら

イモの苗は古宇利出身の委員金城広和さんが農作物として栽培しているものを提供。ほとんどの児童が、イモ植えも畑で作業するのも初体験とあって、慣れない手つきで歓声をあげながら一つ一つ植え付けていた。

学級長の我喜屋明子さんは「この苗からどんなイモができるのか、どきどきしている。早く収穫して食べてみたい」と胸を弾ませた。

また、園原實校長は「この体験を通して地域の人たちに

対する感謝の気持ちや収穫の喜びを味わうことで農作物の大切さを実感してほしい」と話していた。

金城広和さんは「今日の体験で子どもたちが農業への関心を持ち、将来一人でも多くの後継者が生まれることを期待したい」と語った。

植え付け終了後は、金城さんが準備したイモ天ぷらが全員に配られ、児童らはおいしそうにほおばっていた。

保護者らが給食に舌鼓 「親子ふれあい給食」

今帰仁小学校

保護者らと一年生の「親子ふれあい給食」が五月十八日、今帰仁小学校(園原實校長)で行われた。

これは学校行事の一環として新一年生と保護者の交流を



▲お母さんと楽しい給食

図り、学校給食への理解を深めるために、毎年各小学校で行われているもの。

村給食センターから参加した栄養士の具志堅正子先生から沖縄の学校給食の移り変わ

美ら海ウツパマビーチから全国へ 今帰仁オープンウォータースイムレース大会

「美ら海ウツパマビーチから全国へ」をスローガンに第四回今帰仁オープンウォータースイムレース大会が六月四、五の両日、村ウツパマビーチで開かれ、県内外から四百六十三人(県内三十五人、県外三百六十五人、外国六十三人)のスイマーが参加して熱戦を展開した。

大会は、村や商工会、「日本を泳ごう委員会」、ホテルベルパライソなどで行く同実行委員会が主催して開かれたもの。

レースでは、六〇〇メートル、一キロ、二キロ、横断泳の男女別と団体二キロリレーが行われ、ブイで示されたコースをエントリーした十〜七十代の男女が水しぶきを上げながら懸命に泳いでいた。



▶ゴール目指して力泳するスイマー

りや献立、特に「朝食は元気の始まり」ということで、①体にスイッチを入れる ②集中力をアップする ③生活習慣病を予防するなど、朝食の大切さについての説明があった。

この日のメニューはバーガーパン、えびだんごスープ、マセドアンサラダ、魚フライ、スライスチーズ、グレープフルーツ。児童らは、保護者とおしゃべりを楽しみながら、お昼のひとときを過ごした。

講習会は隊員三人が講師を務め、心肺蘇生法や人工呼吸、外傷手当、海の危険生物の被害にあったときの応急処置などを指導した。

受講者たちはダミー人形を使って人工呼吸法や心臓マッサージの方法を繰り返し実践した。

講習には與那嶺幸人村長も参加し、



▲隊員の説明に聞き入る職員

本格的な夏を前に水難事故防止の一環として応急処置を学んで人命救助の手助けをしよう、と、本部町今帰仁村消防組合（大城盛彦消防長）主催による救急講習会が五月十八日、村コミュニティセンターで開かれ、役場職員多数が参加した。

隊員の話にじっと聞き入っていた。

與那嶺村長は「今日の訓練で応急処置が早ければ早いほど生存率が高くなるということがわかった。このような知識が普及すればより多くの人たちの命を救うことができる」と感想を話した。

役場職員が心肺蘇生法学ぶ 応急処置で大切な命守ろう



▶あいさつする我那覇トシ子会長

「組織の強化を図り会員の意識高揚につとめよう」など五つの統一スローガンのもと、村婦人会（我那覇トシ子会長）の平成十七年度定期総会が六月四日、村コミュニティセンターで開かれ、来賓のほか、婦人会員多数が参加した。

総会で我那覇トシ子会長は「昨年は学習と奉仕の二つの重点目標の中で、リーダー研修や老健施設の慰問などを実施してきた。今年も会員みんなで力を合わせて地域に喜ばれる活動を展開していきたい」

来賓あいさつで與那嶺幸人村長は「婦人会の環境美化に対する取り組みに感謝するとともに、さらなる女性の地位向上を目指して頑張っていただいたい」と婦人会の活躍に期待を寄せた。

議案審議では、十六年度事業報告と決算、十七年度事業計画などがそれぞれ承認された。また、恒例となった村美化コンクールで仲宗根婦人会に優秀賞、謝名婦人会に優良賞がそれぞれ贈られた。

村美化コンクールで 仲宗根と謝名を表彰

村婦人会総会

事業計画を決定 村商工会が総会



▲多くの会員が参加した商工会総会

村商工会（宮城康吉会長）の通常総会が五月二十四日、村商工会館で行われ、二〇〇五年度の事業計画や予算案を全会一致で承認した。

宮城康吉会長は「厳しい経済情勢の中ではあるが、職員の資質の向上を図りつつ、村

創立記念日を相撲大会で祝う 女の子もハッスル 天底小

「学校の創立を記念し、全校児童が参加して楽しい一日を過ごそう」と天底小学校（島袋照代校長）で五月二十日、創立記念式典と相撲大会が開かれた。

記念式典は全校児童の校歌斉唱を皮切りに、同校の卒業生で元校長の大城淳稔さんが「思い出を作ろう」の演題で講演を行った。その中で大城

さんが同校の六年に在学中、生徒数が六百名余りいたことや天底小の学校名が創立以来

五回も代わったことなどを話すと、子どもたちはびっくりにした様子で熱心に聞き入っていた。

相撲大会では、児童百三十三人が紅白のまわしを巻き、女の子が男の子に勝つたびに、駆けつけた保護者や地域住民から大きな声援が送られた。

島袋照代校長は「明治二十一年に勢理客村の区事務所を借りて開校した本校は『学者がじゅまる』をシンボルにこれまで多くの立派な人材を輩



▲保護者が見守る中、ハッケヨーイ！ノコッター

仲宗根芸能愛好会が 結成一周年を祝う 記念演奏会



▲1周年を祝う記念演奏会

「楽しく語り合い、和をもつて地域社会に接すること」を目的に結成された仲宗根芸能愛好会（大城勝三会長）がこの

ほど、一周年を迎え、記念演奏会が五月二十六日、仲宗根公民館で行われた。

指導している金城勲さん（仲宗根一六八）の村文化協会古典音楽部会長就任激励会も兼ねて行われた。

その日は多くの会員が参加してこれまでの練習の成果を披露するとともに、金城勲さんの就任を祝った。

与那嶺雄源区長は「芸能愛好会の結成一周年と金城勲さんの就任を心から祝福します。今年は豊年祭の年なので、是非みなさんのお力をお借りして成功させていきたい」と話していた。

誕生会に湧川幼稚園児らを招待、お年寄りと交流

デイサービス「ほしくば」

六月十六日、デイサービス「ほしくば」（嘉陽律子代表）で湧川幼稚園（比嘉孝子園長）の園児五人を招いて誕生会が行われた。

「ほしくば」ではデイサービスを受けているお年寄りの誕生日に併せて定期的に合同誕生会を開いている。六月は金城貞子さん（八十三歳）と我如古政雄さん（六十七歳）の二人が誕生日を迎え、デイサービスの仲間や関係者多数が祝福

した。

誕生会では幼稚園児らが、みんなで踊ろう（肝がなき節）などを披露して会を盛り上げその後、幼稚園児らがプレゼントを配布してお年寄りを喜ばせた。

また、その日は「ほしくば」の職員の企画によりお年寄りに昔なつかしい黒糖を味わってもらおうと、地域の人たちの協力で昔さながらの黒糖づくりも行われ、お年寄りらは



▲誕生会を仲間らと祝う

でき上がったばかりの黒糖をほおばりながら、舌鼓を打っていた。

モズク加工処理施設完成 安定的な水揚げ目指す 今帰仁漁協



▲完成したモズク加工処理施設

運天漁港にモズク生産の拠点となる水産物加工処理施設が完成。六月十日、落成祝賀会が同漁港内で開かれ、組合員や漁業関係者多数が参加した。

今帰仁漁協では平成九年度にモズク部会を立ち上げ、水揚げ量約三百トンを目標に栽培に取り組んできた。

祝賀会で諸喜田敦組合長は「このように漁獲高が低迷しているときにこのようなすばらしい施設ができて喜んでいい。モズクは計画生産すれば高収入が望める品目なので、

今後、部会員とともに安定的な水揚げを目指して頑張っていきたい」と力強くあいさつした。

また、與那嶺幸人村長は「漁業を取り巻く環境は非常にきびしいものがあるが、この施設を有効に活用して所得の向上につなげてほしい」と話していた。

この施設の敷地面積は三百三十二平方メートル、総事業費約一億四千万円で平成十六年度沖縄県水産業構造改善特別対策事業が導入された。

つけずに何秒いられるかな」どのテクニクを競い合った。また、大会のデモンストレーションではチビッコライダーも登場し、大人顔負けの華麗な走りに詰めかけた観客を沸かせた。大会の運営を担当した今帰

仁自動車学校の新城孝博さんは「今年は今帰仁でジムカーナ大会をあと二戦、八月にはトライアル競技も開催するのでは是非多くの人たちに参加をお願いしたい」と呼びかけていた。

消費者の健康増進と生産者の 販路拡大に期待 地産地消を考える会

「地元の特産物を地元でおいしく食するためには」のテーマのもと、羽地大川地区営農推進委員会(仲宗根勤会長)主催による「地産地消を考える会」が六月二十日、名護市羽地地区センターで開かれた。

これは羽地大川地区に畑地かんがい用水が一部供給開始されるのを受けて、地元で取れた農産物を新鮮で栄養価の高いうちに地元消費者に届けることを目的に企画された。

この会には、名護市をはじめ各関連機関や関係者多数が参加し、現在スーパーなどでも県内産の農産物があるにもか



▲「考える会」で活発に意見交換する関係者ら

かわらず、県外産の農産物を大量に入荷、販売していることなどについて問題提起と対策の検討が行われた。

北大嶺原(今泊)に マンゴーハウス完成

関係者が 祝賀会

北大嶺原(今泊)に沖縄経営構造対策事業(補助率：国三分の二、県一五分の二)でこのほど「マンゴーハウス」が完成し、六月八日に落成式と祝賀会が開かれた。

これは、高生産性機械施設(温室)を導入し、高収益性作物の生産量の拡大と品質の向上を

目的に建築されたもので、関係者多数が集まり完成を喜んだ。マンゴーハウスは建築面積一〇、三五〇平方メートル、総工費一億八千万円、工法は「角鋼」で最新の巻き上げ機を導入した設計となっている。

主催者を代表して玉城卓北大嶺原第一果樹生産組合長は「や」とみなさんのお

かげで立派なハウスができて心から感謝しています。両親に負けないようすばらしいマンゴーを作ってみんなの期待に応えていきたい」と満足げに話した。

来賓あいさつで與那嶺幸人村長は「今日の農業経営はきびしいものがあるが、この施設を大事に使って品質の高いマンゴーづくりに頑張っていたきたい」とあいさつした。



▼経済効果が期待される新しいマンゴーハウス

村外のナチジとチュ(四)



島袋庄一さん
[1953年4月生 謝名出身]

人生は偶然の連続

今帰仁村に生まれ、野山を走り回っていた粗野な私が昭和48年(一九七三年)琉球大学に入学できたことは、ま

た関係者の皆様に深く感謝しているところです。まだ若いので、これからも出会うであろう「偶然」に前向きに対応していきたいと考えているところです。

ぐれとは思言え運が良かったと思っている。現在の職業は、バレーボールのことしか頭になかった高校時代にはまったく考えてもいなかった。これまでのことを振り返ってみれば、偶然の積み重ねとは言え、人と人の出会い、仕事への姿勢といったことが大きく左右してきたように思う。幼少の頃から、温かく私を見守り、支えていただい

梯梧荘職員及び夏季期間アルバイト募集

- | | | |
|---|---|--|
| <p>1 募集職種
(1) 厨房補助職員
(2) 夏季期間(7/21~8/31)のアルバイト</p> <p>2 業務内容
(1) 厨房補助職員…料理盛り付け及び食器等の洗浄業務
(2) アルバイト業務…プール監視業務、厨房補助業務、部屋清掃業務、応接補助業務</p> <p>3 募集人員
(1) 厨房補助業務 2名
(2) アルバイト 若干名</p> | <p>4 資格及び年齢
(1) 厨房補助職員…60歳未満の女性(主婦大歓迎)
(2) アルバイト…不問(高校生大歓迎)</p> <p>5 報酬
(1) 厨房補助職員…当保養所給与規程による
(2) アルバイト…時給606円</p> | <p>■問い合わせ先 今帰仁村字与那嶺1255 公立学校共済組合沖縄保養所 「梯梧荘」
担当:宮里 憲 電話:56-2824 F A X:56-2827</p> |
|---|---|--|

今帰仁 自動車学校で バイク ジムカーナ大会 を開催



▲みことなテクニックを披露するライダー

「若年者のバイク購入者に自己の力量を知ってもらい運転のマナーを身につけさせよう」と、五月二十九日、バイクジムカーナ大会が今帰仁自動車学校(山里善市校長)で開催された。

大会には県内の教習所指導員や白バイ隊など、バイク好きのライダー十五人がエントリーし、タイムアタック(三メートル四方の中にバイクで足を

消防設備士試験

＊試験日時:平成17年8月28日(日) 午前10時開始
 ＊試験の種類:甲種(特類、第1～第5類)、乙種(第1～第7類)
 ＊試験会場:●沖縄国際大学 ●宮古広域消防本部 ●八重山農林高等学校
 ＊受験願書受付期間:平成17年7月19日(火)～7月25日(月)
 ＊受験案内書配布先:各消防本部、宮古支庁総務観光振興課、消防試験研究センター
 ＊受験受付方法:受験願書を試験研究センターへ郵送又は直接窓口へ持参

☆お問合せ先:(財)消防試験研究センター沖縄県支部
 〒900-0029 那覇市旭町116-30 自治会館5階 TEL098-867-5332
 ホームページ:http://www.shoubo-shiken.or.jp

村には皆様の様々な悩みにお答えするための相談窓口があります。相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

◎法律相談
 (相談員)玉城高男 弁護士

◎行政相談
 (相談員)新垣 侃
 TEL56-3148

とき 平成17年7月20日(水)
 10時～15時
 ところ 村コミュニティセンター

交通事故多発

今年に入り、横断中の高齢者事故が多発しています。事故は、ちょっとした注意で防げます。

～交通マナーを守って安全運転～
 出掛ける時は明るい服装(反射材等)を着用しましょう。

身体障害相談員・知的障害相談員決まる！

身体障害相談員 酒井鋭二(字諸志出身)
 山内 篤(今帰仁村社協)

知的障害相談員 糸数昌敏(字玉城出身)

委託期間 H17.4/1～H19.3/31まで
 困った事がありましたら、どうぞお気軽にご相談下さい。

連絡先 電話 56-4742
 今帰仁村社会福祉協議会

平成16年度中、今帰仁村管内において、飲酒運転で検挙され罰金を支払った金額がなんと！

年間約960万円
 取り消し!!
 免許証

飲酒運転はやめましょう!
 ※尚、支払われた罰金は国庫へ納入され、交通安全施設等の費用となります。

気をつけよう!! 海のキケン生物

……ハブクラゲ発生注意報発令……



梅雨も明け、夏本番!これから本格的な海水浴シーズンを迎え、海に出入りする機会が多くなりますが、海には毒をもった危険な生物がいることを忘れてはいけません。

本県には猛毒を持つハブクラゲをはじめ、アンボイナ(浜なかあー)・オニダルマオコゼ(石あーふあ)・オニヒトデ・ウミヘビなど多くの危険生物が生息しています。その中でも、ハブクラゲは6月頃から人体に被害を与える大きさに成長し、年間100～200人前後の刺症被害が報告されています。このことから県では、6月1日に『ハブクラゲ発生注意報』を発令し、広く県民や観光客に対しハブクラゲによる刺症事故を未然に防いでいただくよう呼びかけております。

またそれと合わせて、被害に逢われたときに落ち着いて対処できるように、適切な処置方法を覚え、楽しいマリンレジャーを過ごして下さい。

●ハブクラゲ刺症事故を未然に防ぐ対策として、

1. 海水浴を行う際には、ハブクラゲ侵入防止ネットの内側で泳ぎましょう。
2. 遊泳時には、できるだけ肌の露出を避けましょう。
3. 海に出かける際には、酢(食酢)を持参しましょう。

●もし、ハブクラゲに刺された場合には、

1. まず海から上がり、激しい動きをしないで、近くの人に助けを求めましょう。
2. 刺された部分はこすらずに、酢(食酢)をたっぷりかけて触手を取り除き、氷や冷水で冷やしましょう。
3. 応急処置をした後、医療機関で治療を受けましょう。

注. 刺された生物によっては、応急処置の方法が異なります。詳しくは、

- ・北部福祉保健所(生活環境課) 52-2636
- ・本部町今帰仁村消防組合 47-7119

住民検診が

7月よりスタートします!



沖縄では肥満が問題となっていますが、今帰仁村でも、毎年健診受診者の4割が肥満と指摘されるなど問題になっています。

肥満は体脂肪の蓄積です。中でも内臓に脂肪が蓄積する内臓脂肪型肥満は内臓脂肪から出る成分が動脈硬化を促進させるため、高血圧・心筋梗塞の危険性が高いと言われています。

内臓脂肪はウエスト周囲の増加と非常に密接な関係にあり、ウエストが男性で85cm、女性で90cm以上の場合、内臓脂肪型肥満と診断されます。近年、この内臓脂肪型肥満がメタボリックシンドロームの診断項目の一つとして極めて重要な役割を持ち、今年度の住民健診より腹囲(ウエスト周囲径)測定を行います。

「肥満ならただ体重を落とせばいい」ではありません。高血圧・高血糖など動脈硬化を進行させる原因を改善させなければなりません。まずは自分自身の体の状況を知り、生活習慣をふり返ることが大切です。

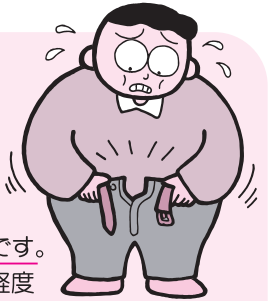
☆メタボリックシンドロームとは?☆

ウエストが男性は85cm以上、女性は90cm以上あり

- ①最高血圧が130mm/Hg以上か最低血圧が85mm/Hg以上
- ②空腹時の血糖値が110mg/dl以上
- ③中性脂肪が150以上かHDLコレステロールが40未満

これらの項目のうち2つ以上が該当する場合、メタボリックシンドロームです。

メタボリックシンドロームは内臓脂肪の蓄積から起こり、個々の異常が軽度でも、重なることで危険度が何倍にも高まります。症状の進行を早期に発見するのはもちろん、脂肪蓄積の兆候を早期につかみ、病気発症の予防につなげるのが診断基準作成の目的です。



★健診を受ける前に!★

♪基本健康診査

食事の時間・内容に気をつけることで、血液・尿検査の正しい結果が得られます。午前に検診を受けられる方は、前日の夕食を早めに済ませ、当日の朝食を控えめ。午後に検査を受けられる方は、当日の朝食を早めに済ませ、昼食を控えめ。

♪がん検診(肺がん・胃がん・大腸がん)

がん検診を受けて毎回「要精査」の結果が出る方、現在肺や胃・大腸の病気で治療中、以前に手術などの治療を受けた方は病院での検査をお勧めします。

【住民健診各字公民館日程表】

日程	午前	午後
7月13日(水)	古宇利	—
14日(木)	上運天	運天
21日(木)	勢理客	天底
25日(月)	渡喜仁	—
8月1日(月)	湧川	
2日(火)	呉我山	玉城
9日(火)	謝名	越地

日程	午前	午後
8月10日(水)	平敷	崎山
12日(金)	仲宗根	
15日(月)	仲尾次	与那嶺
16日(火)	兼次	諸志
17日(水)	今泊	
9月4日(日)	保健センター(もれ者)	

※住民健診の時間、各検査料等、詳しい内容については「住民健診のお知らせ」をご覧ください。

★ お問い合わせ 今帰仁村保健センター 電話 56-1234 (保健師) ★

第3号被保険者の特例が実施されます!



第3号被保険者(厚生年金等に参加する方の被扶養配偶者)の届出が遅れたときには、2年前までさかのぼって第3号被保険者の期間となりましたが、それ以前の期間は、「保険料未納の取扱い」となっていました。今回の改正で下記のとおり特例が実施されます。

○平成17年3月までに第3号の届けがあった期間については、社会保険庁において自動的に保険料納付済の期間へ変更を行い、該当する方へお知らせを送付しますので、特例の届出は必要ありません。また、該当する方であって年金受給中の方は、年金額が増額となる場合がありますが、この年金額改定についても、社会保険庁において実施するため届出の必要はありません。

○平成17年4月以降に第3号の届けをする場合、特例の届出をしていただくことによって、2年以上前の期間も第3号被保険者期間として取扱い、将来その分の年金を受け取ることができるようになりました。

改正前

▼昭61.4	▼第3号該当	▼原則による遡及	▼届出	▼現在
	保険料未納の扱い	保険料納付済期間	保険料納付済期間	
← 2年間 ←				

改正後

▼昭61.4	▼第3号該当	▼原則による遡及	▼届出	▼現在
	保険料納付済期間	保険料納付済期間	保険料納付済期間	
→ 特例措置 ← ← 2年間 ←				

保険料が高くて納付できない」そんな20歳台の方へ！ ～若年者納付猶予制度がはじまります～

平成17年4月から、他の年齢層に比べて所得が少ない若年層(20歳台)の方が、将来、年金を受け取ることができなくなることを防止するため、保険料の納付が猶予される制度(若年者納付猶予制度)がはじまります。

POINT 1

本人と配偶者の所得のみで所得要件を審査

若年者納付猶予となる所得のめやすは、全額免除と同じ算式で求めることができますが、若年者納付猶予の場合、世帯主の所得を除き、本人と配偶者の所得のみで判定します。そのため、世帯主の所得が高いために保険料免除の対象とならなかった方が、若年者納付猶予の申請により対象となります。

POINT 2

猶予された期間は、年金額が反映されません

納付猶予期間は、将来受け取る年金の受給資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。

POINT 3

障害・遺族基礎年金を受け取ることができます

納付猶予期間中に障害や死亡といった不慮の事態が発生した場合には、障害基礎年金、遺族基礎年金を受け取ることができます。

※不慮の事態が生じた月の前々月以前の1年間に保険料の未納期間があるときは、これらの給付を受け取ることができない場合があります。

保険料の追納について

○保険料の免除や若年者納付猶予を受けた期間は、保険料を全額納付したときに比べ、受け取る年金額が少なくなります。

○そこで、これらの期間は、10年以内であれば、あとから保険料を納めること(追納)ができるようになっています。

○保険料を追納する場合は、保険料の免除若しくは納付猶予を受けた年度から起算して、3年度目以降に保険料を追納する場合には、承認を受けた当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。

○なお、平成17年度中に追納する場合の加算額を含めた具体的な追納額は、右の表のとおりとなります。

詳しくは、最寄りの社会保険事務所またはお住まいの市区町村役場の国民年金担当窓口へお問い合わせください。

免除等の承認を受けた年度から起算した各年度における追納額

	全額免除	半額免除
10年度目	16,310円	—
9年度目	16,260円	—
8年度目	16,040円	—
7年度目	15,790円	—
6年度目	15,190円	—
5年度目	14,600円	—
4年度目	14,040円	—
3年度目	13,500円	6,750円
2年度目	13,300円	6,650円
1年度目	13,300円	6,650円

— 母子及び父子家庭等医療費助成事業 —

●目 的

母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るための事業です。

●対 象 者

村内に住所を有し、医療保険に加入している下記の方が対象となります。

- 母子家庭の母と児童
- 父子家庭の父と児童
- 養育者が養育する父母のない児童

●手続方法

下記の書類をろそえ、役場福祉課で申請してください。

- ①戸籍謄本 ②住民票謄本
- ③所得証明書 ④健康保険証
- ⑤印鑑

※詳細はお問い合わせください。

☎56—4189(福祉課)

7月は現況届の月です。

現況届は毎年1回母子及び父子家庭等医療費助成受給者が出す届です。

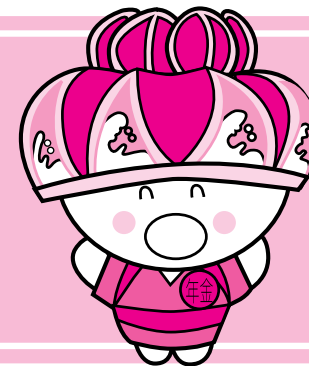
現況届の内容は、主に前年の所得状況と家庭内の状況に変動がないかを確認し、引き続き対象者であるか否かを判断するために行うものです。

この届を出すと、新しい受給者証の交付及び8月以降の医療費助成を受けることができますので、必ず提出してください。

なお届は下記の日程で、役場福祉課で受付しますので、健康保険証、印鑑をご持参ください。

日 時	午前9時～午後5時(午後12時～1時を除く)
7月12日 (火)	今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次、崎山、平敷、越地、謝名、仲宗根
7月13日 (水)	玉城、呉我山、湧川、天底、勢理客、渡喜仁、上運天、運天、古宇利

国民年金には 保険料を免除する制度 があります！



国民年金には、経済的な理由等で保険料を納めることが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除される制度があります。

※任意加入被保険者の方は、対象となりません。

全 額 免 除

保険料の全額(13,580円)が免除

○全額免除された期間は、保険料を全額納付したときに比べ、年金額が**1/3**として計算されます。

半 額 免 除

保険料の半額(6,790円)が免除 され、残りの半額を納付(注)

○半額免除された期間は、保険料を全額納付したときに比べ、年金額が**2/3**として計算されます。

(注)半額免除された期間について、残りの半額の保険料が納められていない場合は、その期間が保険料未納期間となり、障害や死亡といった不慮の事態が生じた場合に、年金を受け取ることができなくなる場合がありますので、ご注意ください。

免除の対象となる所得のめやすは？

平成17年4月以降に免除申請を行う場合の所得基準は右のとおりとなります。

なお、申請者ご本人のほか、配偶者及び世帯主の方も所得基準の範囲内である必要があります。

所得が以下の計算式で計算した金額の範囲内であること
(計算式)
(扶養親族等の数+1)×35万円+22万円

全額免除のめやす

所得が以下の計算式で計算した金額の範囲内であること
(計算式)
118万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等

半額免除のめやす

※平成17年4月～6月分の免除申請については、前々年(平成15年)の所得で審査します。

免除の申請は毎年必要です！

○保険料の免除を受けるためには、**毎年申請**が必要です。

○免除の申請が遅れると、申請日前に生じた不慮の事故や病気による障害について、障害基礎年金を受け取ることができない場合があります。

○保険料免除の申請先は、住民登録をしている市区町村の国民年金担当窓口です。

7月／文月

1金	○ウォーキング（19:00～20:00） ○操体法（10:00～ 平敷）
2土	○国頭郡野球大会（13:00～ 恩納村）
3日	○国頭郡野球大会（9:00～ 宜野座村） ○村PTAバレーボール大会
4月	○健康相談（8:30～11:30） ○社協手話講習会（19:30～ コミセン）
5火	○区長会 ○ウォーキング（19:00～20:00） ○ピアママ教室（13:30～ 保健センター） ○栄養相談（9:00～11:30） ○民児協定例会
6水	○心配ごと相談（13:30～16:30） ○リハビリ教室（13:30～15:30） ○ゆいまーる事業（与那嶺）
7木	○食生活改善推進員養成講座（13:30～保健センター）
8金	○ウォーキング（19:00～20:00） ○ゆいまーる事業（諸志） ○健康講演会（19:30～保健センター）
9土	○今帰仁中運動会
10日	○海神祭 ○夏の交通安全県民運動（7月19日まで） ○国頭郡ソフトボール大会（9:00～恩納村）
11月	○健康相談（8:30～11:30）○ゆいまーる事業（仲尾次） ○社協手話講習会（19:30～コミセン）
12火	○BCG（14:00～14:30）○ゆいまーる事業（呉我山） ○ウォーキング（19:00～20:00）
13水	○心配ごと相談 ○リハビリ教室 ○住民健診（古宇利）
14木	○住民健診（上運天、運天）
15金	○ウォーキング（19:00～20:00）○操体法（10:00～平敷） ○村老連グラウンドゴルフ大会（運動公園） ○北部地区母子健康推進大会（コミセン）
16土	○牛セリ
17日	○ウォーキングの集い（7:00～） ○壮年ソフトボール大会（8:30～運動公園）
18月	○海の日 ○社協手話講習会（19:30～コミセン）
19火	○ウォーキング（19:00～20:00）
20水	○区長会 ○心配ごと相談 ○リハビリ教室 ○ゆいまーる事業（古宇利） ○無料法律、行政相談（10:00～15:00）

21木	○住民健診（勢理客、天底） ○ゆいまーる事業（今泊）
22金	○ウォーキング（19:00～20:00）
23土	
24日	
25月	○健康相談（8:30～11:30） ○農業委員会総会 ○住民健診（渡喜仁） ○社協手話講習会（19:30～コミセン）
26火	○食生活改善推進員養成講座（13:30～保健センター） ○ゆいまーる事業（今泊） ○ウォーキング（19:00～20:00）
27水	○心配ごと相談 ○リハビリ教室
28木	○デイケア
29金	○ウォーキング（19:00～20:00） ○村球格技大会（19:00～村民体育館、バトミントン）
30土	
31日	○村球格技大会（8:30～村民体育館、バレー、 バスケット、ソフトテニス）

8月／葉月

1月	○健康相談（8:30～11:30）○住民健診（湧川） ○社協手話講習会（19:30～コミセン）
2火	○ウォーキング（19:00～20:00）○住民健診（玉城、呉我山） ○栄養相談（9:00～11:30）
3水	○心配ごと相談 ○リハビリ教室 ○ゆいまーる事業（与那嶺）
4木	○民児協定例会
5金	○区長会 ○ウォーキング（19:00～20:00）
6土	○なきじん乙羽まつり
7日	○なきじん乙羽まつり ○第8回村ボウリング選手権大会（9:30～名桜ボウル）

ご寄付

村社会福祉協議会へ
○伊是名興福さん（那覇市首里）より母、ツル様の香典返しとして十万円。
○大城ハルさん（平敷一〇五二）より夫、喜英様の香典返しとして十万円。
○松田啓良さん（運天五八）より母、妙様の香典返しとして十万円。
村育英会へ
※ご芳志ありがとうございます。

編集後記

■今年の梅雨は例年になく長く、雨量も多いように感じられる。特に農家のみなさんにとっては作物や家畜の管理に忙しい日々を送っていることだろうと思います。この広報紙が届く頃は、梅雨も明けてすっきりした天気にも恵まれ、作物も元気を取り戻していることでしょう。
■中体連夏季総体、今帰仁中バスケットボール（女子）優勝おめでとう。県大会での活躍を大いに期待したい。



▲水難事故防止ポスター・標語コンクールで表彰された5人

バスケット女子は今帰仁中に栄冠、チームワークは抜群

国頭地区中体連夏季総体



児童五人を表彰、本部地区水難事故防止ポスター・標語コンクール

本部警察署（糸数直浩署長）主催の水難事故防止ポスター・標語コンクールの表彰式が五月二十五日、同警察署で行われ、ポスターの部で立津智子さん（今帰仁中一年）、玉城祥也くん（同一年）、大城幸菜さん（同

国頭地区中体連夏季総体が六月十二、十三の両日、名護市をメイン会場に行われ、今帰仁中学校（渡久地健校長）がバスケット女子の優勝をはじめ、七種目で県大会出場権を獲得した。渡久地健校長は「今大会において各部とも練習の成果を十分に発揮し、悔いのない試合が



▲表彰の（前列左から）玉城之典さん、島袋輝志雄さん、（後列左から）島袋今恵さん、兼本明正さん、平良勝一さん

一年）、標語の部で前田理帆さん（今帰仁中一年）、前田大和くん（今帰仁小四年）がそれぞれ表彰された。また、大城幸菜さんは全国ポスターの部でも佳作に輝いた。

村子ども育成基金と村文化協会に60万円

「ふるさと公演実行委員会」



▲謝花弘実行委員長から與那嶺幸人村長に寄付金が贈られた。

ふるさと公演の謝花弘実行委員長が六月十七日、村役場を訪れ、収益金六十万円（子ども育成基金五十万円・文化協会十万円）を與那嶺幸人村長に手渡した。この収益金は五月二十八日に行われた「第一回ふるさと公演・組踊と舞踊の夕べ」の会場に詰めかけた多くの人たちから集められた。村文化協会の会長でふるさと公演の謝花弘実行委員長は「ふるさと公演が短期間の準備で成功したのは村内外で活躍する古典芸能関係者の協力と村当局の支援のおかげ、収

益金は村文化協会の発展のために役立てていきたい」と感謝の意を表した。
與那嶺幸人村長は「寄付金は大切にに使わせていただきます。今後とも皆様のお力をかしていただいて教育立村、文化村を目指して頑張っていきたい」と満足げに話した。
また、野村流音楽協会の我那覇好良師範は「日頃は村外にいて何もできないので、こういう機会にみなさんに恩返しができるうれしい」と述べていた。